

石崎製作所からのお知らせ

ご連絡・ご注文はお早めに

日水協の仕様書受検には納期(最長二ヶ月超)が掛かります!!

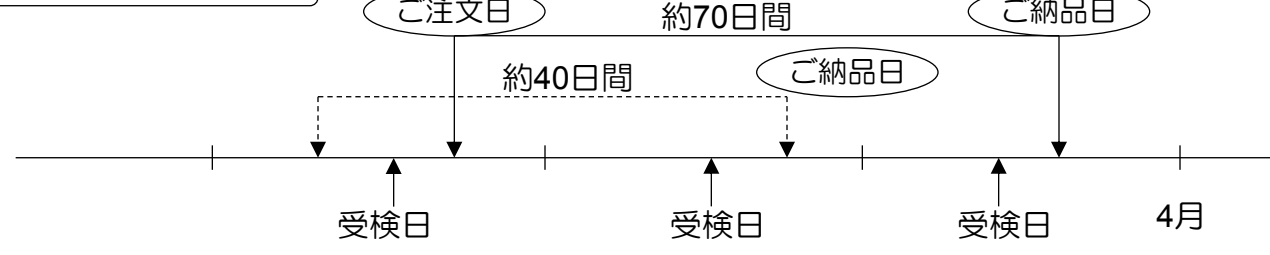
これから来年の3月にかけては役所や水道事業体向けの納入に日本水道協会の仕様書受検の検査証明書を要求されることが多くなります。SMCなど塗装品については最大二ヶ月超の納期が必要になる場合がありますので、早めのご連絡・ご注文をお願いします。

日水協の受検手順について

1. 客先(水道事業体など)との受検用の仕様書、図面の取り交わし
2. 日水協に受検申請
3. 日水協による受検
 - 一回目：塗装前の製品検査
 - 二回目：塗装(ナイロンライニング等)後の膜厚等の検査

※弊社では日水協による受検日が月一回のため納期が長くなってしまいます。

納品までのイメージ図



勝手ながら12月30日～1月6日まで年末年始の休業とさせていただきます。

お問い合わせ先：株式会社石崎製作所バルブ事業部 Tel：03-5700-2812

担当者の一ヶ月



寒い冬がやってきました。カリガリ痩せ型の私は寒すぎて食欲も無くなります。そんな時に風食で入ったソバ屋で杖を突いたお婆さんが「天ぷらソバ」と「豆腐」と「カレーライス」を食べ尽くして、長生きするには食べなきゃダメだよ!!と教えられる気がしました(´▽`)

最後に、皆様今年も便りを見え頂きありがとうございました!

◇みなさま、健やかな新年をお迎え下さい◇

今年も様々な出来事が列島を駆け抜けた2012年も残り僅かとなりました。2013年を明るく健やかにお迎え頂きますよう心より祈念致しております。

さて、真冬の寒さに加え、空気の乾燥で風邪を引きやすい時期です。「手洗いうがい」を習慣とし、元気にこの冬を乗り切りたいものです。

今月の特集は【スモレンスキチャッキ】です。水撃防止型のパイオニアとして信頼と実績を頂戴しております。年度末に向け出荷も増加しております。

お約束納期でお届け出来るよう在庫、出荷体制を整えておりますが、ご予約案件への 対応はお早めにお手配頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

◇今年もご愛顧頂き、心より御礼申し上げます◇



バルブ事業部長
千葉 和典

今月の目次

- ・ご挨拶 (千葉事業部長)
- ・事例紹介コーナー 「水産物加工センター／排水ラインで実証された耐久性の事例」
- ・今月の特集 「他社チャッキバルブとの比較」「新シリーズのご紹介」
- ・石崎からのお知らせ 「日水協受検品の納期のご案内」
- ・担当者の一ヶ月



浅井信裕(技術主任)の事例紹介コーナー
【水産物加工センター／排水ラインで実証された耐久性の事例】

【課題】
この水産物加工センターでは、海水を使用した排水が2500m3/日処理されています。本来排水に入る前に濾過しているはずが、砂や木片、加工残渣や場合によっては束子などの様々な異物が含まれます。スイングCVを使用していましたが連続運転による弁棒の摩耗やウォーターハンマーによる音と振動がひどく、他の機器にも影響を与えかねない状況だったので是正が求められていました。



SML-DT

【解決】
汚水用スモレンスキチャッキバルブ
SML-DT 10K 150A
汚水用スモレンはその構造上、排水中の異物が噛み込み難い構造を採用しています。また弁体の材質も銅合金であることから海水などの塩水にも強く、耐久性を向上させています。異物が噛み込んだ場合でも上部の蓋を外すことで簡単にメンテナンスすることができます。



SML-DT 施工状況

他社チャッキバルブとスモレンスキの比較

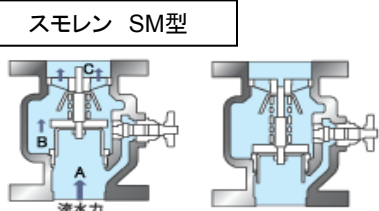
スイング式とスモレンスキの比較

大きな違いは・・・その1

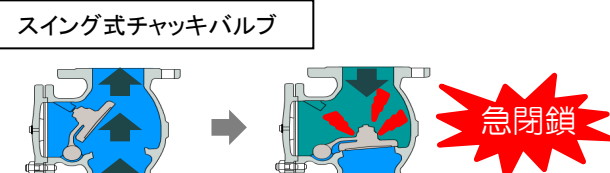
スイング式は弁体の閉鎖遅れにより流体が逆流し、大きなウォータハンマが発生する。スモレンスキはスプリング作用でポンプ圧低下に即応し逆流を発生させず、ウォータハンマを防ぐ。

大きな違いは・・・その2

スイングは弁体の止水が不完全で弁漏れを起こす。スモレンはスプリングとパッキンで止水するので弁漏れを起こさない。

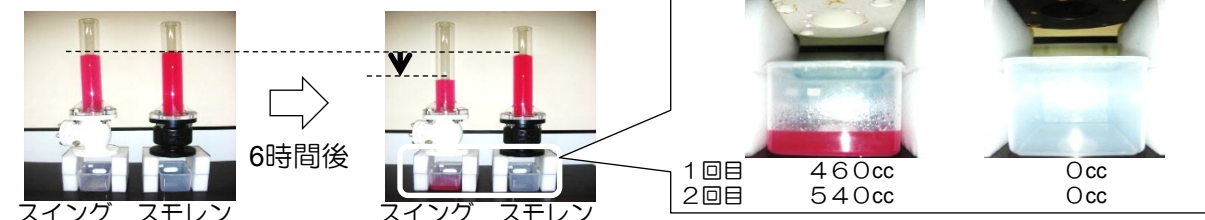


スモレンスキチャッキバルブはポンプ停止後Aの流水力が弱まるにつれ内蔵しているバネの力により弁体を閉じるためウォータハンマが起こらず、耐久性も高くなります。
弁体に装着されているシートパッキンがチャッキとしての止水性を完璧なものにし弁漏れを起こしません。



ポンプ停止時はポンプ停止後の逆流により弁体が閉じられます。揚程の高い配管など逆流が強い場合、弁体は急激に閉じられ、バルブ内や配管内の圧力が急激に上昇するためウォータハンマが発生します。
また、一般的なスイング式はパッキンの装着が無いため弁体の急激な閉鎖は大きな閉鎖音の発生と衝撃を配管に与えます。

どれくらい漏れるか実験してみました！



ウエハー式とスモレンスキの比較

大きな違いは・・・その1

ウエハー式のバネはねじりコイルバネ、スモレンは圧縮コイルバネ。

大きな違いは・・・その2

ウエハー式は取付けの制約が大きい。向きなどで耐久性が低下してしまう。

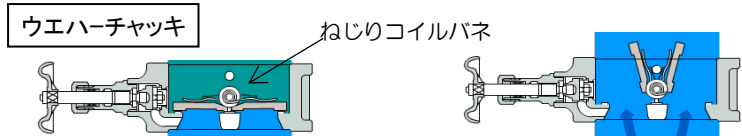
ねじりコイルバネは圧縮コイルバネより耐久性に劣る。



ねじりコイルバネは伸びた腕で力を受け止めるため局部的に力が集中してしまう。またねじり部分がヒンジ軸と摩擦し反発力の低下が起こり易い。



圧縮コイルバネは線長全てで力を受け摩擦する部分も無いいため、耐久性に優れる。



チャッキバルブ本体にフランジを持たず、配管のフランジに挟み込むように設置します。構造は二枚の半円形の弁体を中心のヒンジ部にて開き、ねじりコイルバネにて弁を閉じる構造です。

設置については縦横配管に使えますが、ポンプ直上やエルボ部など配管内の偏流がある箇所での設置は弁体にかかる圧力が偏るため耐久性を損ないます。二枚の弁体が中心のヒンジ部のみで支えられているためポンプの脈動などによるキャビテーションなどでの摩擦、ねじりコイルバネの破損など耐久性はスモレンスキに比べやや劣ります。

スモレンスキ新シリーズのご紹介

軽量コンパクトシリーズのご紹介

スモレンスキの新シリーズとして、従来製品のウォータハンマ防止、止水性を維持したまま軽量コンパクト化し、併せて低価格化も実現した製品「SMT型」「SME-S型」をご紹介します。

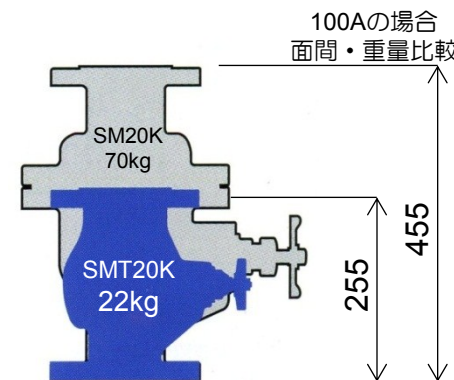
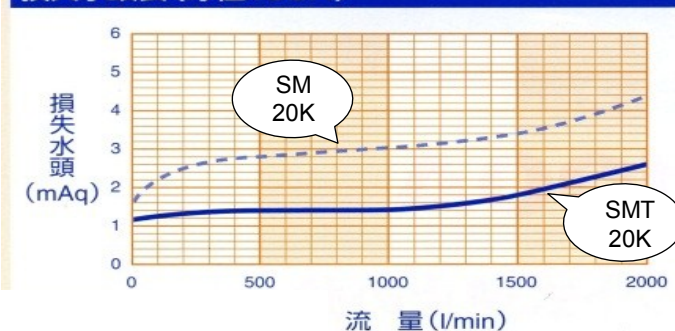
◆SMT型20K40A~200A(ステンレス製は40A~100A)



本体材質：ダクタイル鋳鉄 (FCD-S) ナイロン
ステンレス(SCS13、14、16)

- 従来品より軽量コンパクトで信頼性・安定性のあるリフト式逆止め弁。
- 高圧配管のウォータハンマを防止します。
- 上部ガイド、弁棒、弁体などの内部部品は全てステンレスになっていて、耐久性抜群のお得な仕様になっています。

損失水頭表 (呼び径 100A)

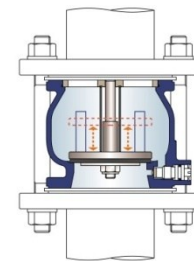


◆SME-S型10K40A~150A、20K40A~100A



本体材質：ステンレス(SCS13、14、16)
禁油処理、脱脂処理も可

- 従来品より軽量コンパクトで信頼性・安定性のあるリフト式逆止め弁。
- 縦・横配管取り付け自由。
- JIS規格フランジに対応したボルトナット付きで接続も楽になっています。



呼び径100Aの重量を較べてみると

